

建築土木の鋼構造体工事における膜厚管理システムの開発

~膜厚測定だけで膜厚管理業務が自動完了する現場DX促進サービス「マクアツ」~

マクアツ の3つの特徴

ハードとソフトの連携

ソフトウェアのみならず
ハードウェアとつなぐことで
根底からDX可能

トータルサポート

測定から帳票生成、さらに
写真管理点での撮影まで
膜厚管理業務はこれ1つ

既存業務8割削減

本サービス導入により
既存業務を80%以上削減可能

膜厚管理業務とは？

公共工事の改修塗装工事で、塗膜の厚さ(膜厚)の

- ・計測
 - ・合否判定
 - ・帳票作成(+写真撮影)
- を行う業務



膜厚計測を行っている様子

膜厚測定記録									
測定日	測定箇所	測定値	判定	撮影	備考				
2022/01/10	1F 柱	150	合格	○					
2022/01/10	1F 梁	120	不合格	×					
2022/01/10	2F 柱	180	合格	○					
2022/01/10	2F 梁	140	合格	○					
2022/01/10	3F 柱	160	合格	○					
2022/01/10	3F 梁	130	不合格	×					

作成する帳票(膜厚管理票)



写真管理点での撮影の様子

開発成果

膜厚測定器
膜厚換算とBLEによる送信



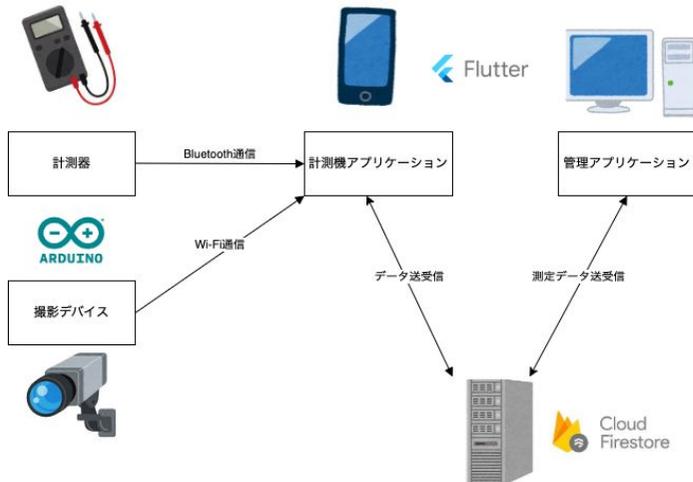
管理アプリ
帳票生成と閲覧が可能



計測器アプリ
自動合否判定での
フィードバック
電子黒板での
画像編集



撮影デバイス
計測器アプリに手元
画像をストリーミング配信する



システム全体図

実証実験後のユーザーの声



**頭の痛くなる数字の作業
から開放されてありがたい**
**今すぐ導入して楽に
膜厚管理を終わらせたい**